

令和元年度事業報告

平成31年4月1日～令和2年3月31日まで

一般財団法人國學院大學院友会

一般財団法人國學院大學院友会 令和元年度事業報告

平成31年(2019)4月1日～令和2年(2020)3月31日

□ 令和元年度(平成31年度)は、支部と共に公益事業、支部総会の充実を図り、支部活性化、地域での基盤強化につとめると共に、母校の学生に院友会、卒業生組織を意識してもらうことも行った。

I【育成事業】

國學院大學の同窓会組織として、母校の発展と後輩たちの支援活動は必要不可欠なものである。我が国の将来を担う若者たちへの支援について、継続性をもって積極的に取り組んだ。

1) 國學院大學学生等支援

①「学術・スポーツ振興資金」制度による支援〔継続実施〕

イ：学術部門 … 母校所蔵の貴重資料デジタル化に100,000円を支援した。

ロ：スポーツ部門 … 硬式野球部・陸上競技部(長距離部門)・柔道部に各700,000円を支援した。

・母校第二強化部会の卓球部・ソフトテニス部・スキー部の3団体に、各300,000円を支援した。

(平成30年度、31年度と継続して支援)

・令和元年度寄付受領金額等：3,259,703円/407件(平成30年度：2,419,872円/479件)

②教職を目指す学生の支援

・「学習指導要領」等を小学校・中学校・高等学校の教員を志す学生に贈呈した。〔継続実施〕

・渋谷/小学校学習指導要領(29年版)51冊、中学校学習指導要領(20年版、29年版)86冊、
中学校学習指導要領解説総則編(29年版)72冊、高等学校学習指導要領(20年版)17冊
高等学校学習指導要領総則編(20年版)80冊 計306冊

・たま/小学校学習指導要領解説総則編(29年版)120冊、中学校学習指導要領解説総則編135冊、
中学校学習指導要領解説保健体育編120冊、高等学校学習指導要領解説保健体育編120冊
計495冊 合計 801冊

③「國學院大學キャリア講座」(マナー編、法律編)の開催〔継続実施〕

・内容：母校キャリアサポート課と連携して、新たに社会人となる学生達へ、必要なマナーや労働法の基礎知識等を学ぶ講座を行った。

・受講料：無料(諸経費は本会で負担)

・共催：國學院大學

【法律編】・社会人生活におけるファイナンシャルプランニング・年金

・講師：井戸美枝氏/ファイナンシャルプランナー

・日時：令和2年1月15日(水)14:30～16:00(1コマ)

・会場：院友会館(地下ホール)

・参加者：68名(申込100名)

【マナー編】・会食マナーも実施。

・講師：村上侑美枝(本会正会員)氏/総合マナーコンサルタント

・日時：令和2年1月22日(水)12:50～14:20、14:30～16:00(2コマ)

・会場：院友会館(講義編：地下ホール/会食編：3階大会議室)

・参加者：87名(申込119名)

④「院友会長賞」による支援(学生の部)〔継続実施〕

・母校の名声を高めた団体に贈呈した。副賞100,000円。

／陸上競技部長距離ブロック：第50回全日本大学駅伝第6位(シード権獲得)

第95回箱根駅伝 総合第7位(シード権獲得)

／令和元年5月25日 院友大会席上にて贈呈した。

⑤球場や、競技場、試合場、応援席などに掲げる旗や幟、横断幕などの貸し出しを行った。〔継続実施〕
(支部総会や講演会での貸出も可)

⑥大学と連携して、学生の就職支援活動〔継続実施〕

・本部が主体的に、全国各支部・部会、職域会等と一緒に、Uターンや就職の支援、アドバイス、情報提供などの支援体制をつくるため、支部長会議等でも引続き協力を依頼したが、特段の具体的動きは無かった。

⑦大学が開催する若手OB・OGによる就職アドバイス会等への協力〔新規事業〕

- ・大学が開催する若手OB・OGによる学生への「OB・OG内定者アドバイス会」は、若手院友も多数参加し、学生も大勢集うキャリアサポート課が主催するイベントである。会の終了後、アドバイス役の若手院友企業人ともこれからの支援の情報交換、交流、本会との接点を持つために、院友会館地下ホールにおいて開催された「意見交換会」においても、本会職員も若手院友との交流を行った。
- ・日 時：令和2年1月11日（土）12：50～14：20、14：30～16：00（2コマ）
- ・会 場：「OB・OG内定者アドバイス会」：130周年記念5号館1階アリーナ／学生延べ約775名参加。
：「意見交換会」：院友会館地下ホール／若手院友 51名参加。
- ・キャリアサポート課で実施している3年生対象の若手院友による企業説明会、アドバイス会等に協力した。若手院友同士、また参加学生との交流等にも協力した。

⑧日本の伝統文化体験支援〔継続実施〕

- ・学生・留学生等に日本の伝統文化等体験、学びを支援した。
K-STEP（留学生茶道体験）平成31年4月20日（土）
World ONIGIRI Friends Project 日本舞踊体験 令和元年7月18日（木）
- ・茶道編…学生支援として援助した。一般の参加も可。

⑨学生県人会の発足、活動を支援〔継続実施〕

- ・大学と共に学生の県人会発足にむけた準備について、校友課と相談。また学生生活課でも、ホームカミングデー支部物産展の出展県学生に呼びかけ、協力してもらった。
- ・校友課・学生生活課の協力により、山形県出身学生有志の協力を得て、同県新入生(2020年)へのアドバイス体制等の準備をした。

2) 会館施設の貸与、又は経費の補助

①公益また育成事業に該当する学生の会館利用の際の施設の貸与、経費の補助〔継続実施〕

- ・学生の部会・サークル活動・お稽古・練習等の会館利用に際して、協力、支援した。
施設提供支援事業費 4,834,440円

②國學院大學の授業、諸講座への会館施設の貸与、経費の補助〔継続実施〕

- ・大学が実施する学生のための会館利用に際しても、協力、支援した。
- ・國學院大學の授業、研修等については、神道研修部による学生集合教育(平成31年4月4～5日、令和2年3月末)への会館施設の貸与、経費の補助を行った。〔継続実施〕
- ・今年度の健康診断は4/3～/13の10日間にわたり実施したが、その施設利用経費を全額支援した。
3階大会議室・2階小会議室・2階ロビー・1階ロビー・地下大ホール10日間：計1,782,000円。

3) 全国の高校生を対象とした文化事業支援 ⇒ 表彰式 それぞれ12月1日（日）実施。

①「第23回全国高校生創作コンテスト」に協力支援〔継続実施〕

- ・主 催：國學院大學、高校生新聞社（共催）
- ・協 賛：本会、若木育成会
- ・後 援：文部科学省 他

②「第15回地域の伝承文化に学ぶコンテスト」への協力支援〔継続実施〕

- ・主 催：國學院大學、高校生新聞社（共催）
- ・協 賛：本会、若木育成会、國學院大學北海道短期大学部
- ・後 援：文部科学省 他

II【講座・講演会事業】

豊かな人間形成を目的に、「我が国の発展を将来に期するためには、日本の歴史・民族性に基づくものでなければならない」という母校の建学の精神を基に、日本の伝統文化を後世に伝える役目を本法人は担うと考える。これを基軸としたさまざまな事業を通じて、これまで同様積極的に社会貢献に取り組むものである。

①『風土記を読む（第4期）』～『出雲國風土記』を読む～の開催〔継続実施〕

- ・講 師：谷口雅博氏（國學院大學文学部教授）／講師を中村啓信先生から変更。
- ・日 時：5月21日、6月11日、7月9日、9月10日、10月8日、11月12日、12月10日、
令和2年1月21日、2月18日、3月10日 全10回 毎火曜日 13：30～15：00
(※3月10日の講義は、新型コロナウイルス感染拡散防止等のため4月14日に延期をしたが、更なる拡大の懸念から、講師と相談の上、中止とした。)
- ・会 場：院友会館 3階大会議室

・定員：60名／52名受講

②『万葉集への招待（第5期）』の閉講

※講師城崎陽子先生の逝去（5月28日）に伴い、閉講とした。

③『源氏物語講座』の休講

※講師である針本正行先生との相談により、休講とした。

④院友学術振興会公開講座『國學院の古典』（第23回）の開催〔継続実施〕

- ・内容：國學院大學で学位を得た先生方の会で、協力団体でもある院友学術振興会との共催講座。
古事記・万葉集・源氏物語・中国文学・風土記・国語学、神道学、民俗学など、國學院大學が培ってきた学問を基に、多彩な分野から講義を行った。
- ・日時：令和2年1月14日（火）～18日（土）5日間：開催 ※1日、2コマ実施。
- ・会場：院友会館 3階大会議室 ・後援：國學院大學
- ・定員：定員各日75名 ・のべ 820名受講

令和2年1月14日／古事記	菅野 雅雄氏	96名／国 学	中澤 伸弘氏	96名
15日／万葉集	倉住 薫氏	82名／中国文学	松田 稔氏	82名
16日／古事記	山崎かおり氏	85名／古事記	渡邊 卓氏	85名
17日／国語学	浅川 哲也氏	88名／源氏物語	林田 孝和氏	88名
18日／神道学	中道 豪一氏	64名／民俗学	大石 泰夫氏	54名

⑤生活芸術講座の開催〔継続実施〕

- ・一般社団法人儀礼文化学会との共催講座。
- ・儀礼文化において、生活を基盤とし伝統的特色を有する分野を「生活芸術」と位置付け、その文化的芸術的価値として「美」を考えていく講座。日本文化の形と心を考え、体験する講座。

イ：内 容：【茶道】『お茶から探る儀礼の心』

- ・講 師：田中 仙堂氏（大日本茶道学会会長・（公財）三徳庵理事長）
- ・日 時：令和元年9月15日（日） 14：00～16：00
- ・会 場：院友会館 3階大会議室
- ・参加者：56名

ロ：内 容：【短歌】『万葉集と大和』

- ・講 師：上野 誠氏（奈良大学教授／92文・94博前文・98博後文）
- ・日 時：令和元年12月8日（日） 14：00～16：00
- ・会 場：院友会館 3階大会議室
- ・定 員：61名

⑥平成31年度 一般公開講演会の開催

・院友大会にて一般公開講演会を開催していたが叶わなかったため、改めて時期、会場等考慮しながら、本部主催として実施する予定であったが、具体的な開催はできなかった。

⑦大規模災害被災地支援事業 [平成26年度から実施]

・大規模災害被災地域における支部活動を支援する。伝統文化や伝統芸能の再興、心の復興のため、など支部が地域で展開する事業を支援した。この事業は1支部500,000円を上限として支援。

A 福島県浜通り支部・福島県中通り支部

- ・主 管：福島県浜通り支部・福島県中通り支部
- ・日 時：令和元年7月27日（土） 11：00 ～ 16：00
- ・会 場：いわき新舞子ハイツ ・来場者：150名
- ・テーマ：『鎮魂・慰霊の伝統行事「放生会 再考」』
- ・講 師：大至伸行（だいし・のぶゆき）氏『相撲と神事』／ 國學院大學相撲部学生

⑧「公益事業実施規程」に基づき、統一テーマを設けて、公益的な講演会やさまざまな事業を、支部と共に地域で実施 [継続実施]

- ・統一テーマ「もっと日本を学ぼう」
- ・公益事業として令和元年度は、9支部が実施した。／この事業は1支部300,000円を上限として支援。
- ・また支部総会時の講演会等を、20を超える支部・団体が実施した。

A 山形県支部

- ・主管：山形県支部

- ・日時：令和元年6月8日（土） 13：00 ～ 15：30
- ・会場：伝国の杜 上杉博物館 ・来場者：100名
- ・講師：中川 勝氏（米沢市長） 『米沢だからこそできるブランド戦略』
：角屋 由美子氏（91史／上杉博物館学芸員） 『上杉家の秘話―妻たちの事情―』

B 神奈川県支部

- ・主管：神奈川県支部
- ・後援：神奈川県教育委員会・鎌倉市教育委員会・横浜市教育委員会・神奈川新聞社
・産経新聞社横浜総局・tvk（テレビ神奈川）・川崎市教育委員会・鶴岡八幡宮 槐の会
- ・日時：令和元年6月22日（土） 15：00 ～ 17：00
- ・会場：鶴岡八幡宮 直会殿 ・来場者：100名
- ・講師：茂木 貞純氏（82神・84修神・88博後神／國學院大學神道文化学部教授）
『宮中祭祀の伝統と皇位継承儀礼』

C 埼玉県南支部

- ・主管：埼玉県南支部
- ・日時：令和元年6月29日（土）14：00 ～ 16：10
- ・会場：さいたま市産業文化センター301号室 ・来場者：30名
- ・講師 坂場 三男氏（元ベトナム駐箚特命全権大使） 『ベトナムの光と影』

D 沖縄県支部

- ・主管：沖縄県支部
- ・日時：令和元年7月6日（土） 16：00 ～ 17：30
- ・会場：パンフィックホテル沖縄 ・来場者：65名
- ・講師：渡慶次 馨氏（85経／沖縄県神社庁長・波上宮宮司） 『御代替わりの諸祭儀』
・雅楽演奏／県神道青年会

E 鳥取県支部

- ・主管：鳥取県支部
- ・日時：令和元年8月25日（日）13：30 ～ 15：05
- ・会場：とりぎん文化会館 第1会議室 ・来場者：118名
- ・文化講演講師 青木 敬氏（106史・108博前史・111博後史／國學院大學文学部准教授）
『土木技術からみた古代の鳥取』
- ・基調講演講師 坂本 嘉和氏（県埋蔵文化センター）
『古代山陰道にみる土木技術～青谷横木遺跡の調査成果』

F 大分県支部

- ・主管：大分県支部／共催：若木育成会大分県支部
- ・日時：令和元年8月25日（日）14：00 ～ 16：00
- ・会場：春日神社参集殿 ・来場者：200名
- ・開催：國學院大學院友会落語会
- ・落語：矢野大和氏（88経）『國學院について』
・来 秋光（84法）、林家つる子、林家なな子、林家あずみ、春風亭朝之助（117経ネ）

G 群馬県支部

- ・主管：群馬県支部／共催：若木育成会群馬県支部
- ・後援：群馬県教育委員会・上毛新聞社
- ・日時：令和元年9月7日（土） 14：30 ～ 16：00
- ・会場：ホワイトイン高崎 ・来場者：80名
- ・講師：築瀬 大輔氏（96文・119博後史／群馬女子大群馬学センター准教授）
『上野の戦国地侍一村の自力救済―』

H 石川県支部

- ・主管：石川県支部
- ・後援：石川県神社庁・北國新聞社・テレビ金沢
- ・日時：令和元年10月5日（土） 14：30 ～ 16：30
- ・会場：金沢ニューグランドホテル ・来場者：30名

- ・講師：茂木 貞純氏（82 神・84 修神・88 博後神／國學院大學神道文化学部教授）

『宮中祭祀の伝統と即位大嘗祭』

I 静岡県西部支部

- ・主管：静岡県西部支部
- ・日時：令和元年11月9日（土） 14:30 ～ 16:00
- ・会場：えんてつホール ・来場者：150名
- ・講師：小和田 泰経氏（103 史・106 博前史／静岡英和学院大学講師）

『今川義元と徳川家康』

⑨サロン・コンサートの開催〔継続実施〕

・年3回実施。クラシック、ジャズ、タンゴなどジャンルを問わず、幅広い楽しいコンサートを、地域社会貢献として実施した。

A 第25回サロン・コンサート

「青い空、白い雲、美しいビーチ～ハワイアンミュージックの魅力 Part3」

- ・演奏 ナレオ・オカピート：浅井竜介、カルロス川北、富澤将人、丹代利隆／フラガールズ
- ・日時 令和元年7月27日（土） 14:00 ～ 15:50
- ・会場 院友会館 1階ロビー ・来場者 167名

B 第26回サロン・コンサート「X'mas Concert ～心温まるひとときの贈り物～」

- ・演奏 前川依子（ソプラノ）／笹川哲史（ヴァイオリン）／松井 理恵（ピアノ）
- ・日時 令和元年12月14日（土） 14:00 ～ 15:40
- ・会場 院友会館 1階ロビー ・来場者 180名

C 第27回サロン・コンサート：新型コロナウイルス感染拡大防止を鑑み、中止。

- ・演奏 木管五重奏（予定）
- ・日時 令和2年3月21日（土）：予定
- ・会場 院友会館 1階ロビー

⑩新規講座・講演会等実施

- ・新規講座、講演会を実施することはできなかった。

III【会館施設提供事業】

本法人は、広く地域の方々にも有効活用していただける「院友会館」を有することから、この施設が地域の方々の交流の場となり、それをきっかけとしてさらに地域が活性化するように、積極的に取り組む。

→公益的な社会貢献活動を行う団体の本会館利用について、施設の提供また、利用の補助を引続き実施をした。活性化等、社会貢献を根底に、近隣・学校等を対象とした。〔継続実施〕

- ・施設提供事業費 429,820円

IV【特定寄付】

1) 國學院大學への協力

①大規模災害学費減免制度関係〔継続実施〕…引き続き、被災在学生の支援として、國學院大學で進めている支援制度への指定寄付を行った。…1,000,000円

②國學院大學が進めている全国の高校生対象の文化事業への寄付〔継続実施〕

- …200,000円

V【同窓会事業】

会報発行発送事業及び編集発行については、より親しめる読みやすい紙面を作った。引続き住所判明者全員に送付した。

会員統括組織化事業では、本部支部の情報交換、特に公益事業等に関することや、学生支援に関すること、事務的なこと、等も含めて支部長会議を開催した。院友大会も5月の支部長会議と同日に、渋谷キャンパスで開催。卒業生等が母校へ集まることのきっかけとした。全国の銘酒飲み比べ等も実施。親子三代國大生での記念品贈呈、院友会長賞贈呈も実施した。

10月19日（土）に開催した母校ホームカミングデーでも、院友の参加は増加し、恒例となった支部物産展も11支部、13ブースが軒を連ねた。さまざまな催しを、大学とともに賑やかに開催できた。

新年院友交歓会も、箱根駅伝効果もあり、学術・スポーツ振興資金支援団体の応援を中心に、院友の和を強めることができた。

1) 会報発行発送事業

- ①《院友会報》の編集発行 … 第372号から374号を編集発行した。〔継続実施〕
- A・「372号」… 残暑見舞号/8月10日付、8月上旬発送。
- ・会報作製 全16面(1、8、9、16面をカラー) /94,360部 / 1,133,676円(税込)
 - ・会報発送 88,695件 / 発送費用(郵券、ラッピング等含む) 6,103,194円(税込)
 - ・支部経由 茨城県支部 3,292件 / 269,944円
 - ・プレゼント企画を実施した。〔継続実施〕
… 國學院大學プロジェクト「みちのきち」作製の『私の一冊』 : 計20名に贈呈した。
- B「373号」… 新年号/1月1日付、12月上旬すぎに発送。
- ・会報作製 全16面 / 93,600部 / 1,158,894円(税込)
 - ・会報発送 91,222件 / 発送費用(郵券、ラッピング等含む) 6,384,527円(税込)
 - ・プレゼント企画を実施した。〔継続実施〕
… 大学オリジナルラベル・焼酎「令和」 : 計15名に贈呈した。
- C「374号」… 新院友歓迎号/3月22日(日)付、卒業式に発行、3月下旬に発送。
- ・会報作製 全16面 / 100,200部 / 1,207,294円(税込)
 - ・会報発送 87,354件 / 発送費用(郵券、ラッピング等含む) 6,110,098円(税込)
 - ・支部経由 茨城県支部 3,232件 / 271,488円
 - ・プレゼント企画を実施した。〔継続実施〕
… 大学ロゴ入り「トートバック」 : 計20名に贈呈。(4月～5月)

②院友会報でのPR/大学への協力 〔継続実施〕

- ・「院友子弟等特別選考入学試験制度」、「國學院カード」(クレジット機能付)、
「コンビニで証明書発行」、「博物館情報」など、必要な宣伝・広報活動を行った。

2) 会員統括組織化事業

(1) 《支部長会議：通算第39回》の開催〔継続実施〕

- ・日 時 : 5月25日(土) 15:00～17:30に実施。
- ・会 場 : 國學院大學渋谷キャンパス 若木タワー02会議室
- ・備 考 : 支部長と事務局代表者、計2名を全国各支部から招聘
/ 「支部運営費」等の事務的事項等、公益目的事業実施や学生支援などの説明。
- ・参加者 : 59支部、4協力団体から115名が参加。他、本会理事、大学関係者等、計143名
/ 支部長会議出席者への講演会を開催した。17:00～17:30
國學院大學神道文化学部名誉教授 岡田莊司氏『大嘗祭について』

(2) 「感謝状(盾)」の贈呈 〔継続実施〕

- ・平成30年度支部長を勇退された4名の方々へ感謝状を贈呈した。今年度は支部長会議の席上で実施した。

(3) 令和元年度院友大会の開催 〔継続実施〕

- ・日 時 : 5月25日(土) 18:00～20:00(予定)
- ・会 場 : 國學院大學渋谷キャンパス 130周年記念5号館「アリーナ」
- ・会 費 : 5,000円/但し、第127期生(新院友)～第125期生までは 3,000円
/ 家族割引あり。⇒ 参加者 366名
- ・「我が家は3世代國大生」企画を実施。6組の代表者へ記念品を贈呈した。
- ・全国銘酒飲み比べ企画(西日本編)等を実施。
- ・支部長会議出席者を母校が招待した。
- ・学生の活動発表も行った。
⇒ ドリル競技部SEALS (「第23回全国チアリーディング&ダンス全国選手権大会」優勝)

(4) 母校ホームカミングデーでの本会支部物産展等の協力 〔継続実施〕 (第11回)

- ・会 場 : 國學院大學 渋谷キャンパス/たまプラーザキャンパス
- ・日 時 : 10月19日(土)
- ・大勢の院友が母校の今を体感し、参加者が増加するように、PRをすすめた。
/ 全国各地の支部物産展は、北海道道央、道東、道南、道北の4支部、岩手県支部、栃木県支部、千葉県支部、埼玉県北支部、石川県支部、佐賀県支部、長崎県支部、の11支部に、北海道滝川市、國學院大學生協が加わり13ブースが出展。
/ サッポロビールホールディングス等の協力を得て、オクトーバーフェストも物産展協力のもと、

行われた。支部物産展協賛の「第2回おつまみグランプリ」も実施され、千葉県支部が受賞。

- ・物産展参加支部への補助として、@100,000円×11支部 1,100,000円
- ・物産展参加支部、大学等関係者との交流を兼ねた慰労反省会を実施した。 120,000円
- ・ホームカミングデー関係支出総額 1,331,781円
- ・会場：國學院大學 たまプラーザキャンパスでも同日開催。
 - ・オリジナルラベル焼酎「令和」を10本、協賛贈呈した。

(5) 《新年院友交歓会》の開催 [継続実施]

- ・日時：令和2年1月25日(土) 17:00~19:00 中締め。
- ・会場：若木タワー18階「有栖川宮記念ホール」
- ・会費：6,000円/同伴ご家族無料
- ・出席者：213名
- ・備考：当日は箱根駅伝効果もあり、初参加も含めて200名を超える参加者を得た。司会進行を「國學院大學放送研究会」学生に依頼した。学術・スポーツ振興資金支援6団体の監督や選手を招き、激励と交流を実施。恒例の、全員参加の新年大福引大会も実施した。会場も久しぶりの「若木タワー18階：有栖川宮記念ホール」で行った。

(6) 本会公式ホームページの活用 → <https://www.kokugakuin.or.jp> [継続実施]

- ・母校・学生・各支部や院友情報の発信及び会館の宣伝・広報等、充実を図った。
- ・ツイッターによる情報を発信した。

(7) 院友会員のデータ管理

- ①院友会報の発送先調査やホームページ住所変更届等による会員情報更新を行った。 [継続実施]
- ②大学と連携して、卒業生の住所調査を行った。 [継続実施]
- ③本会会費管理、発送業務等、本会の新システムでの対応を進めた。

(8) 各支部総会等への出席

- ・本部から役職員が参加し、情報交換や交流、会費等協力依頼を行った。 [継続実施]
→支部総会、地区部会、協力団体等 計 74件中68会合へ出席した。
- ・理事会でも支部の様子、意見、総会に関する事など、情報を共有した。

(9) 院友の交流/院友ゴルフクラブのコンペなどへの協力。 [継続実施]

- ・第69回コンペ 9月5日(木)/久邇カントリークラブ 38名参加
- ・第70回コンペ 令和2年3月13日(金)/よみうりゴルフ倶楽部
→ 新型コロナウイルス感染拡大防止を鑑み、中止。

(10) 支部運営費の支出

- ・各支部へ支部運営費を支出した。(前年度の会員からの会費納入状況により算出したもの)
令和元年度支部運営費 総額 1,530,000円

(11) 正会員の入会 [継続実施]

- ・理事会において、新たに3名の方々を正会員として迎えた。
(母校職員1名、愛媛県支部・東京都北多摩支部各1名)

(12) その他/記念品の作製 → 支部総会参加者や来館者、お客様等への記念として作製した。 [継続実施]

3) 同窓会共通事業

(1) 「院友会長賞」の贈呈

- ・院友(団体も可)で、学術、スポーツ、社会貢献などの各分野において、母校の名声を高めた顕著な活動を称える事業。表彰状と副賞 100,000円。 [継続実施]
・「令和元年度芸術院賞」受賞：十代目松本幸四郎丈/正会員・本名藤間照薫(ふじま・てるまさ)氏。

(2) 協力団体「院友学術振興会」との協力連携を通して学術の振興に寄与

- ・本会の協力団体であり、母校で学位を得た方々の会である「院友学術振興会」の活動を支援した。
- ・100,000円の特別支援を行った。

⇒ 令和元年5月18日(土)贈呈。(論文集「新國學」編集発行等。) [継続実施]

(3) 大学への協力

- ①「院友子弟等特別選考入学試験制度」の宣伝・広報(会報、ホームページ、支部総会などで) [継続実施]
- ②「國學院カード」新規加入者増加への協力。
/母校が推進する國學院カードへの勧誘など、院友会報を通じて協力した。

③ 本部・支部ともに協力できることを随時実施した。(博物館、古事記学センター、大学の講座他)
／「第2回古事記アートコンテスト受賞作品全国巡回展示」実施(國學院大學古事記学センター主催)へ協力した。
→北海道道東支部、宮城県支部、福島県浜通り支部、福島県中通り支部、栃木県支部、神奈川県支部、大阪府支部、奈良県支部、岡山県支部。：9支部が展示・開催に協力した。また院友大会会場でも展示会をおこなった。

(4) 院友の図書 整理受入等 [継続実施]

・院友等の寄贈図書を受入れ(54冊)、会報等でのお知らせやショーケースでの陳列等実施。
・データとして蓄積した。

(5) 協力団体との連携

・院友経済会、マスコミ院友会、院友学術振興会、法学部OB・OG会の4協力団体との事業協力では、院友学術振興会との講座を開催した。[継続実施]

(6) 会員へのサービス/電報サービスの実施 [継続実施]

・結婚・叙勲・褒章・褒賞等への祝電等を贈った。/79通
・新しいサービスの具体的な提供は実施できなかった。

(7) 会費・寄付金等納入促進を図る : 会費・寄付金等納入状況 / (平成30年度参考)

: 年度会費 5,324,000円 1,776件 / (5,295,000円・1,766件)
: 十年会費 5,460,000円 273件 / (5,220,000円・261件)
: 十年会費 51,020,000円 2,551件 : 代理徴収分 / (51,480,000円・2,574件)
: 維持寄付金 3,735,440円 328件 / (3,478,245円・359件)
: 基本財産寄付金 42,000円 2件 / (142,000円・5件)

(8) 研修等の実施 職員の研修。講習会、セミナーへの参加。[継続実施]

・6月25日(火) / 消費税改正対応の実務セミナー(川津次長・吉村課長)
・7月11日(木) / 社会保険の基礎知識事務講習会2(川津次長)
・8月6日(火) / 改正労働基準法等の説明会(川津次長・吉村課長)
・8月23日(金) / 公益・一般法人セミナー「消費税の基礎 消費税法改正対応」(中里部長)
・9月2日(火) / 消費税軽減税率制度説明会(川津次長)
・9月5日(木) / 公益・一般法人セミナー「消費税の基礎 消費税法改正対応」(坂本書記)
・9月11日(水) / 労災保険・雇用保険の基礎知識事務講習会(川津次長)
・9月20日(金) / 消費税軽減税率制度説明会(吉村課長)
・10月16日(水) / 社会保険の基礎知識事務講習会(坂本書記)
・10月28日(月) / 税務講習会(川津浩一次長・吉村透課長参加)
・11月14日(木) / 年末調整等説明会(川津浩一次長・吉村透課長)
・11月15日(金) / 年末調整等説明会(坂本書記)
・11月26日(火) / 税制改革 eTAX等説明会(川津浩一次長・吉村透課長)
・令和2年2月20日(木) / 60歳からの雇用保険・社会保険等に関する講習会(川津浩一次長)

(9) その他

・國學院大學久我山高校野球部夏の甲子園出場について、100,000円のお祝金を支出した。

VI【収益事業】

・近隣企業、学内、及び地域社会に対して会館利用促進を図った。[継続実施]
・事業収益の増加を図り、利用者へのサービスを充実させた。(ポイントサービス、等)
・大学実施の「神職養成講習会」への協力[継続実施]
・夏期は、「第141回」の講習会では、29名の研修に協力した。
・冬期は、「第142回」の講習会では、32名の研修に協力した。

※新型コロナウイルス感染防止等の影響により、2月半頃から年度末の利用・予約がキャンセルとなった。

VII【法人事業】

・顧問・参与を、院友大会へお招きした。

(1) 評議員会の開催…定款に基づき、定時評議員会を6月に開催した。

・第8回定時評議員会 令和元年6月18日(火) 14:00~15:12 / 出席評議員23名(30名中)
…事業報告、決算、公益目的支出計画実施報告書等が承認された。
…高德雄三評議員の辞任について。
針本正行理事の辞任と石川則夫理事の選任について。他。

(2) 理事会の開催…定款に基づき、理事会を開催した。

- ・第26回理事会 令和元年5月17日(金) 14:00~14:52
／出席理事17名(26名中)・監事3名(3名中)
…事業報告、決算、公益目的支出計画実施報告書等が承認された。
…高徳評議員の辞任。針本理事・副会長の辞任と後任理事候補者石川則夫氏の選任案について。他。
- ・第27回理事会 令和元年6月18日(火) 15:30~15:40
／出席理事18名(26名中)・監事3名(3名中)
…後任副会長として石川則夫理事を選定。他。
- ・第28回理事会 令和元年12月20日(金) 14:00~14:57
／出席理事16名(25名中)・監事2名(3名中)
…令和2年度支部長会議、院友大会、等について。学術スポーツ振興資金対象団体について。他。
- ・第29回理事会 令和2年3月26日(木) 13:00~13:50
／出席理事14名(25名中)・監事3名(3名中)
…補正予算、事業計画、予算、令和2年度院友大会等の延期、会長賞について。他。

(3) 業務執行理事連絡会議の開催 …諸事業の実施等に向けて、業務執行理事が連絡会議を開催した。

- ・第1回 令和元年5月8日(月) 14:00~ 院友会館役員室
- ・第2回 令和元年12月12日(木) 11:00~ 院友会館役員室
- ・第3回 令和2年3月19日(木) 14:00~ 院友会館役員室

(4) 監査の実施…定款に基づき、監査を実施した。

- ・平成30年度 下半期分監査
日 時 平成31年4月25日(木) /10:00~16:00
場 所 院友会館 小会議室において、監事3名により実施した。
- ・令和元年度 上半期分監査
日 時 令和元年12月4日(水) /10:00~16:04
場 所 院友会館 小会議室において、監事3名により実施した。

(5) 定期提出書類

- ・理事会・評議員会の手続きを経て、「公益目的支出計画実施報告書」を監督官庁である内閣府へ提出した。 → 令和元年6月25日(金)提出/7月31日 完了

VIII【その他 共通事項】

(1) 設備の補修・改修〔継続実施〕・令和元年度は、竣工33年目。

- ・必要な修理・補修を実施した。
／誘導灯バッテリー交換、非常灯交換工事。高圧引き込み更新工事。館内畳表替え工事。
外階段改修工事。 等。

(2) 危機管理など

- ・防災計画等を基に、日常での防災管理の徹底と、防災訓練を実施予定であったが、注意喚起のみで、実際の訓練等は実施できなかった。
- ・衛生管理の徹底。／専任職員・臨時職員(アルバイト)や関係者の日常の意識高揚と発生時対応の徹底を図った。(インフルエンザ、ノロウイルス、食中毒等)

(3) 新たな中期計画の作成

- ・今後の財政基盤、新規事業、収益の増加、会費のことなど、委員会的に検討をし、進めていくことはできなかった。

以上

附属明細書

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成いたしません。

一般財団法人國學院大學院友会

以上